

RPPC メールマガジン 第 806 号

リサイクルポート推進協議会（令和 2 年 1 月 9 日）

■事務局からのお知らせ

新年あけましておめでとうございます。

昨年は大変お世話になりました。本年も何卒よろしくお願い致します。

1.第 1 回 国際資源循環部会

日時：令和 2 年 1 月 27 日（月）10:00～

場所：一般財団法人みなと総合研究財団 3 階 会議室

2.リサイクルポート推進協議会 循環資源技術説明会の開催について（ご案内）

～コンサルタント向け技術説明会～

※プログラム（案）を添付しました。

※本説明会は、CPD(技術者の継続教育プログラム)の対象とする予定です。

※添付の申込書にご入力いただき、1 月 22 日までに FAX もしくはメールにて事務局までご返信ください。

日 時：令和 2 年 1 月 29 日（水）10:00～12:00

場所：一般財団法人みなと総合研究財団 3 階 会議室

■リサイクルポートに関連する最新の情報

1.令和 2 年度港湾関係予算案、防災・減災対策や戦略港湾政策等推進

国土交通省港湾局関係の令和 2 年度予算案（3 0 1 2 億円、前年度比 1・1 9 倍）では、防災・減災対策、戦略港湾政策、地域の基幹産業を支える港湾整備等を推進する。防災・減災対策等については、3 カ年の緊急対策予算（臨時・特別措置額 4 4 4 億円）に加え、今年度発生した台風被害等を踏まえ、全国の港湾で対策を推進することとし、通常分でも予算を積み上げ臨時・特別措置額と通常分の合計で 1 0 0 0 億円を超える規模で港湾の防災・減災、国土強靱化に向けた取組みを推進していく。

港湾局関係の令和 2 年度予算案では▽被災地の復旧、復興、▽生産性と成長力の引き上げの加速、▽国民の安全・安心の確保、▽豊かでくらしやすい地域づくり、の 4 分野を重点化し、予算編成している。

公共分子算のうち、港湾整備事業は約 2 8 2 8 億円、港湾海岸事業は約 1 3 6 億円。このう

ち3カ年の緊急対策を行う約444億円では、主要な外貿コンテナターミナル等において、コンテナ流出対策や電源設備対策、耐震強化、海岸における高潮・高波対策等を進めて行く。コンテナ戦略港湾では、国際標準の水深、広さを有するコンテナターミナル等の整備等を推進するとともに、AIターミナル、データ連携基盤の構築等を進めていくこととし、新たに「国際コンテナ戦略港湾政策推進WG（仮称）」を設置し、毎年度、政策効果や利用見通し等について検証していく。

2.港湾局、高波・高潮・暴風対策の中間とりまとめ公表

国土交通省港湾局は12月23日、「港湾等に来襲する想定を超えた高潮・高波・暴風対策検討委員会（委員長・高山知司京都大学名誉教授）」の中間とりまとめを公表した。「自助」「共助」「公助」が一体となった総合的な防災・減災対策を示しており、今年度内に最終とりまとめを公表する予定。

港湾局では平成30年の台風21号、令和元年の台風第15号及び第19号、また「気候変動に関する政府間パネル（IPCC）」が9月に特別報告書を公表したことを踏まえ、想定を超える高潮・高波・暴風が来襲した場合でも被害を軽減させるための施策について検討を進めるため、10月に同委員会を設置。12月17日に開催した第2回会合で中間とりまとめ案について議論していた。中間とりまとめでは、設計波浪の更新、耐波性能の照査並びに嵩上げ・補強、船舶衝突に対応する防衝工の設置、直前対策や復旧時の海上アクセスルートを考慮した港湾BCPの策定、複合災害シナリオを考慮した取組み等を指摘している。

3.羽田空港の修補工事が完了、検討委開催し最終まとめ

関東地方整備局は12月24日、第8回「羽田空港における地盤改良に関する修補検討委員会（委員長・善功企九州大学名誉教授）」を開催し、施工不良の発覚以来対応してきた修補工事を総括した。また委員会は今後行う事業での浸透固化処理工法について、従来のサンプリングによる室内試験と共に新たな評価方法（PDC：ピエゾドライブコーン調査）を併用するなど、地盤条件により適切な方法を選択して実施することを提案した。

今回の委員会は、11月末日に路盤復旧も含めた修補工事が全て完了したことを受けて最終とりまとめを行ったもので、これにより検討委員会は結審した。関東地方整備局では今後、委員会から提案のあった新たな品質確認方法などを参考に、羽田空港の液状化対策としての通常事業を促進していく。

委員会開催にあたって加藤副局長は「平成28年春に地盤改良工事の瑕疵が明らかになり、その修補工事を確実にすることが重要との判断に基づき、検討委員会を設置し、技術的助言

をいただきながら修補工事を進めてきた。本日の委員会では修補工事のまとめと完了報告をさせて頂き、その評価についてご審議いただきたい。当局としてはこうした取組みが空港利用者の安全安心、国民の地盤改良工法に対する信頼回復に繋がっていくものと考えている」と挨拶した。

【港湾空港タイムス 01 月 06 日号から編集】

////////////////////////////////////

発行者：RPPC 広報部会

部会長：新谷 聡 りんかい日産建設（株）

部会員：丸岡 裕人 日本製鉄（株）

友歳 巖 五洋建設（株）

安藤 彰 東京都

齋藤 憲雄 山形県リサイクルポート情報センター

リサイクルポート推進協議会 事務局

一般財団法人みなと総合研究財団（内） 担当：押田、清水、安田

URL: <http://www.rppc.jp/> E-mail: rppc_jimukyoku@wave.or.jp

////////////////////////////////////

■会員主催や会員に関係した催し物（セミナーなど）の情報がありましたらご連絡ください。

開催案内等の情報をメルマガで配信致します。

■メルマガ配信先に変更がある場合、事務局までご連絡ください。

■メルマガに関するご意見、ご要望がありましたらご連絡ください。